様式第２

特定施設使用届出書

年　　月　　日

和歌山市長　　殿

氏名又は名称及び住所並びに法人
にあってはその代表者の氏名

届出者

電話番号

騒音規制法第７条第１項の規定により、特定施設について、次のとおり届け出ます。

工場又は事業場の名称		※　整　理　番　号	
工場又は事業場の所在地		※　受　理　年　月　日	年　月　日
工場又は事業場の事業内容		※　施　設　番　号	
常時使用する従業員数		※　審　査　結　果	
△騒音の防止の方法	別紙のとおり。	※　備　　考	

特定施設の種類	形式	公称能力	数	使用開始時刻	使用終了時刻
				時　分	時　分
				時　分	時　分
				時　分	時　分
				時　分	時　分
				時　分	時　分

備考　１．特定施設の種類の欄には、騒音規制法施行令別表第１に掲げる項番号及びイ、ロ、ハ等の細分があるときは、その記号並びに名称を記載すること。

２．騒音の防止の方法の欄の記載については、別紙によることとし、消音器の設置、音源室内の防音措置、遮音塀の設置等騒音の防止に関して講じようとする措置の概要を明らかにするとともに、できる限り図面、表等を利用すること。

３．※印の欄には、記載しないこと。

４．届出書及び別紙の用紙の大きさは、図面，表等やむを得ないものを除き、日本産業規格Ａ４とすること。